保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021 年 3月 1日

事業所名：

きずな学園LEGON Kids谷町
Drシロクマの重症心身障がい児デイ　　保護者等数（児童数）11名　　回収数 7名　　割合 63 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					今後も保護者や児童が安心できる環境整備を工夫していく
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7					基本、児童とマンツーマン対応が可能になるよう努める
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1				状況に応じて簡易スロープを使用する
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7					支援計画作成の際は必ず保護者面談をし、細かく聞き取りをしている
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7					集団活動や個別セラピーを入れて予定を組んでいる
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	2		わからない	コロナが落ち着けば検討していきたい
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7				いつも丁寧に説明していただきありがとうございます	連絡帳を活用し、送迎時に情報伝達をしている
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7					より一層、家庭と足並みをそろえた支援を提供していきたい
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		3	4			今後、そのようなニーズや希望を聞いていきたい
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7					苦情対応マニュアルの整備は不十分な個所があるため改善が必要。苦情があった際には迅速な対応を心掛けていく
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7					送迎時や定期的な面談での情報共有を継続していく
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか				7		今後、検討していく
	14	個人情報に十分注意しているか	7					今後も十分に注意していく
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか				7		各マニュアルを策定し、訓練を実施する
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				7		避難訓練等実施できているがご家族への周知が不十分な部分もあるため今後検討していく
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7					子どもが安心して通えるよう心掛ける
	18	事業所の支援に満足しているか	7					継続して満足いただけるよう工夫をしていく

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。